

平成19年7月26日

4号機廃棄物処理建屋における水漏れについて

4号機は定格出力で運転中ですが、平成19年7月25日午後1時18分、廃棄物処理建屋の中央操作室において、当該建屋地下1階にある床ドレンサンプル*内の水位の上昇を示す警報が発生いたしました。

ただちに委託運転員が現場を確認したところ、当該サンプル近傍に設置された床ドレン収集ポンプの出口側配管にある弁の分解点検のために設置していた養生内の排水柵まわりおよび養生外に水たまりを発見いたしました。

今後、原因を調査いたします。

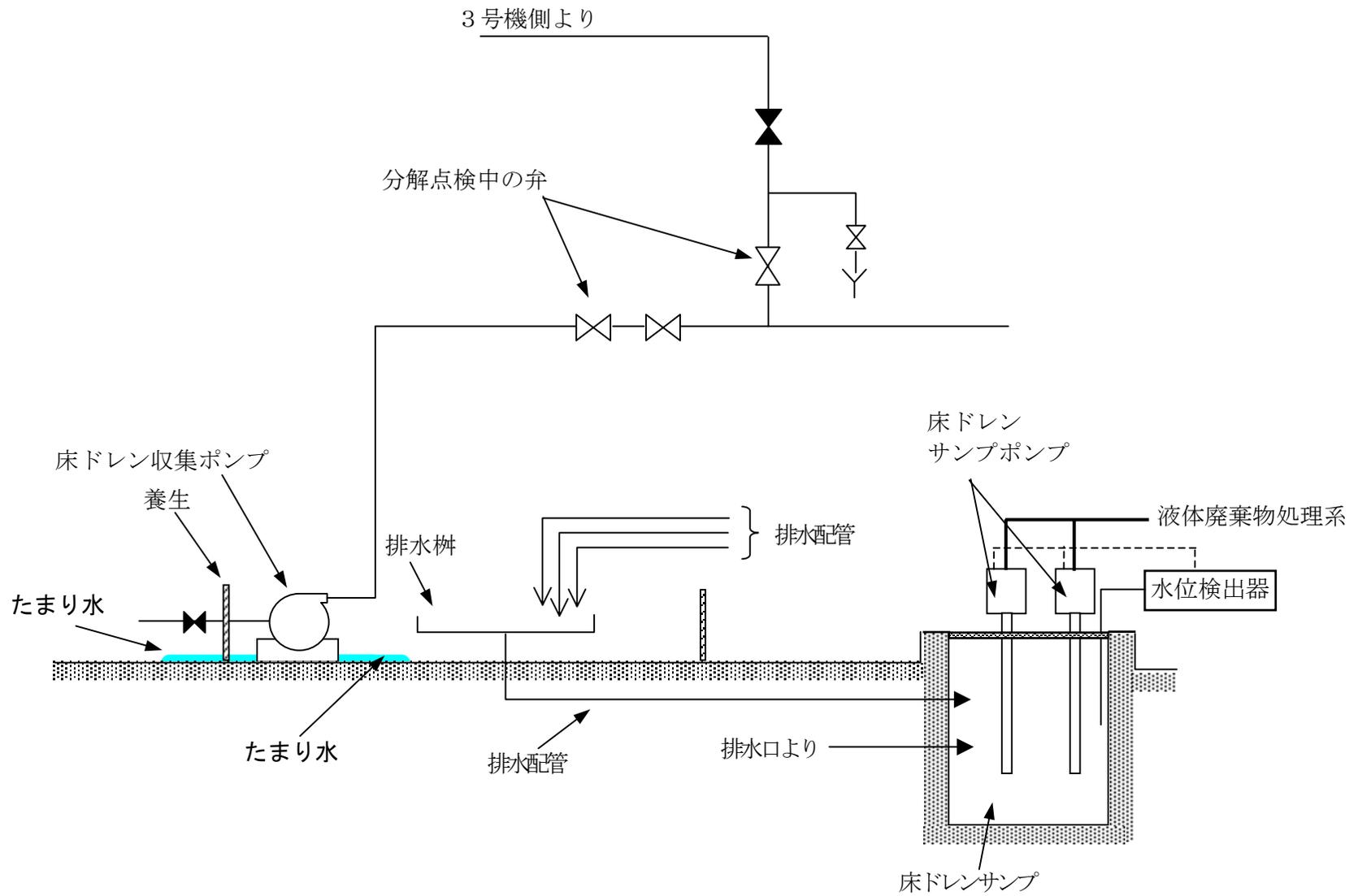
なお、漏えいした水は堰内に留まっており、漏えい量は約21リットル(養生内で約13リットル、養生外で約8リットル)で、回収および拭き取りによる清掃を実施しております。また、養生外へ漏えいした水の放射エネルギーは約 2.1×10^5 ベクレルでした。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以上

* 床ドレンサンプル

各建屋内の漏えい水や機器(ポンプ・配管等)からの排水などを処理するために一時貯蔵する槽。



4号機廃棄物処理建屋における水漏れ状況概略図